

親子聖書日課

NO.1574 2018.11/25-12/1 名前

[日]ヨシュアは次々と敵を打ち破りましたが、小敵に対しても「イスラエルの全軍を率いて」「一人も残さない」まで戦いました。魂を勝ち取る霊の戦いにおいても、全教会員で祈り合い、伝道していくことが大切です。そこに救霊の実結びます。

[月]武器を沢山持つ方が強いと思ったヨシュアに対し、主は「馬の足の筋を切り、戦車を焼き払え」と命じました。それは自分の持っているものに頼らず、主により頼むことこそ強いことを示すためでした。ヨシュアのように、主により頼みましょう。

[火]ヨルダン川東側で二人の王に勝利したことが、西側の約束の地で31人の王に勝利したことよりも詳しく記されたのは、最初の経験を思い起こすことが信仰生活の勝利の秘訣だからです。私達も主の出会いと、救いを思い出しましょう。

[水]ヨシュアは90代ですが、まだ使命があると主に言われました。信仰も奉仕も定年がありません。日本のクリスチャン人口は1%です。占領すべき魂はまだ沢山残されています。生涯、伝道の業に励み、天国に沢山のひとと一緒に行きましょう。

[木]天国は一人で行く所ではなく、家族と行く所です。約束の地が「氏族ごとに分け与え」られたように、天国もあなたの家族の入る分があるのです。但し、何もなければ、家族は行きたくても行けません。いつも礼拝に誘い、祈り合うことです。

[金]「私はもう年ですから」と弱音を吐いてはいけません。カレブは85歳になりましたが、「今なお健やか」で、40歳頃と変わらず元気でした。その秘訣は、「主に従い通した」からです。信仰の途中下車はいけません。終点の天国まで主に従いましょう。

[土]アクサは父からお祝いとして、ただの溜池を求めました。しかしその溜池(泉)には、深い意味がありました。それは「命の泉」である救い主を求めたのです。父が「上と下の溜池」を与えたのは、賞賛と謙遜、賛美と悔恨の泉が必要だったからです。



	聖書	問題	答え
日	ヨシュア記 10:22-43	ヨシュアが全ての王を捕える事ができたのは誰が戦われたからか。	
月	11:1-23	主がモーセに命じられたことで行わなかったことはありますか。	
火	12:1-23	ヨルダン川両側の何人の王を打ち破りましたか。	
水	13:1-14	ヨシュアは老人になったが、どんな土地がまだたくさん残っていますか。	
木	13:15-33	以上が人々が何ごとに与えられた嗣業の土地ですか。	
金	14:1-15	カレブに嗣業の土地が与えられたのは、彼が主にどうしたからですか。	
土	15:1-19	カレブは娘アサクに何をお祝いとして与えましたか。	
		感想と祈りの課題	